

知って役立つ!

図書館耳より情報 Vol.7 (2016年8月19日)

図書館について知っている
と便利で役立つ情報を皆さんに
ご紹介していきます。

ただいま蔵書点検を行っています。

「探している本が見つからない・・・」
図書館でこんな経験はありませんか？

このような事態を防ぐため、利用者が少なくなるこの時期
に、図書館では蔵書点検を行っています。

そもそも蔵書点検とは・・・？

図書館の本や楽譜などが正しい場所にあるかを確認し、
行方不明のものがいないか点検する作業のことです。

とは言っても、一度に全ての資料（図書館の資料は全部で
約22万点!）の点検を行うのは大変なこと。
そのため、毎年、対象資料を決めて点検を行っています。

今回、対象となっているのは、一部の図書と楽譜、そして、
CDなどの視聴覚資料です。（全部で約3万点）

利用者の方には、ご不便をおかけすることがあるかと思
いますが、図書館をより快適に利用していただくため
には欠かせない作業です。

ご理解とご協力をお願いいたします。



※図書館は通常通りご利用いただけます。

※蔵書点検は、9月中旬までを予定しています。

* 蔵書点検の手順を簡単にご紹介 *

①バーコードを読み取る

本や楽譜などの資料に貼ってあるバー
コードを、“ハンディターミナル”と
いう機器で一冊一冊、読み取っていき
ます。



1日約5,000冊の
バーコードを
読み取ります。

②データの照合

①で読み取ったデータと、図書館シス
テムに登録している資料のデータを照
合し、行方不明の資料や誤った場所
に置かれた資料がないかを確認します。



行方不明の資料などは
リストにします。

③棚を確認

行方不明の資料などについては、別の
場所にはないか、棚を確認します。
棚の後ろに入りこんだり、細い本の場
合は他の本にはさまっている場合も
あったり・・・



下をのぞきこんだり、
移動させたり・・・
目と頭と体を使う作
業です。